



父母で役割分担し 心にゆとりを

わが子に「何をやって もダメだね」などと厳しいひと言葉を放つたり、毎晩「早く寝なさい」と言い続けているませんか。感情を抑えられず、思わず出てしまうこのような言葉。キツイ言葉は子どもの心を暗くし、しつこい言葉は頑張る気持ちを逆撫でしてしまいます。

やる気を促したいのなら、他人の子を預かっているくらいの感覚で、少し距離を置いて接してみてください。冷静な気持ちで子どもと一緒に生活習慣を見直すなどの対策を話し合えるのは、です。

そして、お母さんが熱心だったら、お父さんはよきフォローに回りましょう。父母で役割分担ができれば、おちろかに接する心の余裕が生まれ、自分が発する言葉にも細心の注意を払えるはず。

とても重要な子どもへの声かけ やる気を伸ばす言葉遣い

保護者が発する言葉は、子どもにとって想像以上に影響力があります。一生懸命に思いを伝えるだけでは、逆効果になるケースも。子どもが自信を持ち、能力を発揮するには、どんなことに気を配りながら声をかけたらいいのかについて、具体例を挙げながら紹介します。



子どもを愛し たくさんほめて

特に学習面のやる気を高めるには、保護者は「いい親を演じるとよいでしょう。例えば、テストの結果で×印が目がいきがちですが、「ここができていないじゃない」と、正解した事実を認めます。

また、勉強したあとには「3時間も集中して、よく頑張ったね」。成績が伸びたら「の頑張りが効いたんだね」と。このように普段から様子をよく観察し、努力したことを具体的にほめると、子どもは素直に喜び、学習に対して意欲的になれると云えます。

そして保護者は「この子が生まれてきてくれてうれしい」という気持ちを持ちましょう。毎日、親子で会話を楽しく時間を作り、子どもが勉強に疲れていたら、そっと抱き締めることも大切。なぜなら、人は心が安定していると、備

No.62 発売中

取材協力:私立中高 進学通信 関西版

大学入試改革をはじめとする教育の大きな変化。最近よく耳にする「グローバル化」「人工知能」という言葉。世の中が大きく変わろうとしているときに、子どもにどんな教育を受けさせたいのか。専門家にお話をうかがい、未来に備える教育を考えてみましょう。

進学通信関西版の Facebook ページを公開中! 「いいね!」してね。

進学通信に関するお問い合わせは エデュケーショナルネットワーク TEL.06-6352-8553

関西の私立学校ナビゲーションサイト <http://www.shigaku.net>



Pedro Júnior
ペドロ ジュニオール選手 [FW.7]

生年月日/1987.1.29 身長・体重/182cm・75kg
出身地/ブラジル パラ州

ヴィッセル通信

神戸のJリーグクラブ・ヴィッセル神戸を応援しよう

ゴールはもちろん、アシストでもチームを勝利へと導いてくれる頼もしきストライカー

4月15日現在、J1のリーグ戦アシストランキングで1位に立つヴィッセル神戸のペドロジュニオール選手。球際強くボールを奪ったらスピードあふれるドリブルで切り裂き、ゴールをめざす圧巻のプレーは観る者を魅了する。



協力/ヴィッセル神戸
取材・文/シテイライフ編集部



ガンバ戦で2アシスト 勝利に大きく貢献

リーグ戦は5位、ナビスコップ予選も連勝で2位という好位置につくヴィッセル神戸(4月15日現在)。好調の理由は、FWのペドロジュニオール選手が最高のコンディションでプレーできているからだ。「去年はケガで長い間チームに貢献できなかったけれど、今年は体調もコンディションも良く、練習からフルパワーで出てきているのが大きいです」とペドロ選手。

3月19日にホームノエビアスタジアム神戸で行われたガンバ大阪との試合では、相手DF選手2〜3人に囲まれ、体をぶつけられながらもボールを奪われることなくキープ。レアンドロ選手にラストパスを送り、みごと決勝点となる2点目を演出した。「昔から個人技で積極的に勝負をかけて行く気持ちは強かったです。でもあのようなプレーが出来るのは僕だけではなくチーム全体のパフォーマンスが良いから。ゴールキーパーから始まって、ディフェンス、中盤、そして前



4/15現在、ヤマザキナビスコカップ グループステージでは得点ランキング1位(2試合で3点)。第1節のジュビロ磐田戦では前半35分にゴールを決めた。

素顔は優しい2児のパパ 長男からの要求も高い!

そんなペドロ選手には5歳の息子さんと3歳の娘さんが居る。「去年の夏には、子どもたちを連れてUSJに行きました。ライドは僕自身が怖がりなので乗ってませんが(笑)、キャラクターたちと写真を撮ったりしました」。パパがゴールを決めて帰って来たら

また、今季のペドロ選手は攻撃だけでなく、前線からプレスをかけ、守備面でも貢献度が高い。それはネルシーニョ監督からの指示だと言っ「正しくて必要ない要求だと思いません。今のサッカーはあれが出来ないといけない」というペドロ選手の言葉を以て我々も学んでいます。全員が組織立っている時は、ボールを奪ったあと、我々が攻めるスペースがあるので攻撃しやすいんです」。

喜んでいますか?との質問には「もちろん!要求も来ますよ(笑)。この前の0対0の試合(福岡戦)で家に帰ったら、息子がムスリしていました。パパ、勝たなきゃ、点取らなきゃって。いい試合じゃなかったね、点も取れなかったし、勝てなかったし(笑)。まだサッカーのことは良くわかっていないけれど、勝ち負けはすごく意識しています。非常にサッカー好きな子なので」と笑顔で語ってくれたペドロ選手。これからもお子さんとチームのために、どんどんゴール&アシストを決めてください!

5月のホーム試合 @ノエビアスタジアム神戸
地下鉄海岸線「御崎公園」下車徒歩5分

5/4(水・祝) (KO16:00) vs ジュビロ磐田
5/21(日) (KO16:00) vs 横浜F・マリノス
5/25(水) (KO19:00) vs 名古屋グランパス(ナビスコカップ予選)

チケット&シーズンシート情報はヴィッセル神戸HPにて www.vissel-kobe.co.jp
078-651-1222 (平日10:00~17:30) FAX 078-685-5502

インタビュー中、印象的だったのは「ネルシーニョ監督はホントに全員を見ていて、全員に要求をつけています。だから途中出場の選手もしっかり役割を果たし、強いチーム力を落とさずにできていると思います」というペドロ選手の言葉。選手と監督の間に信頼関係が築けているのが伝わってきました。ぜひスタジアムで生観戦してみてください!

by 編集担当まつづ